

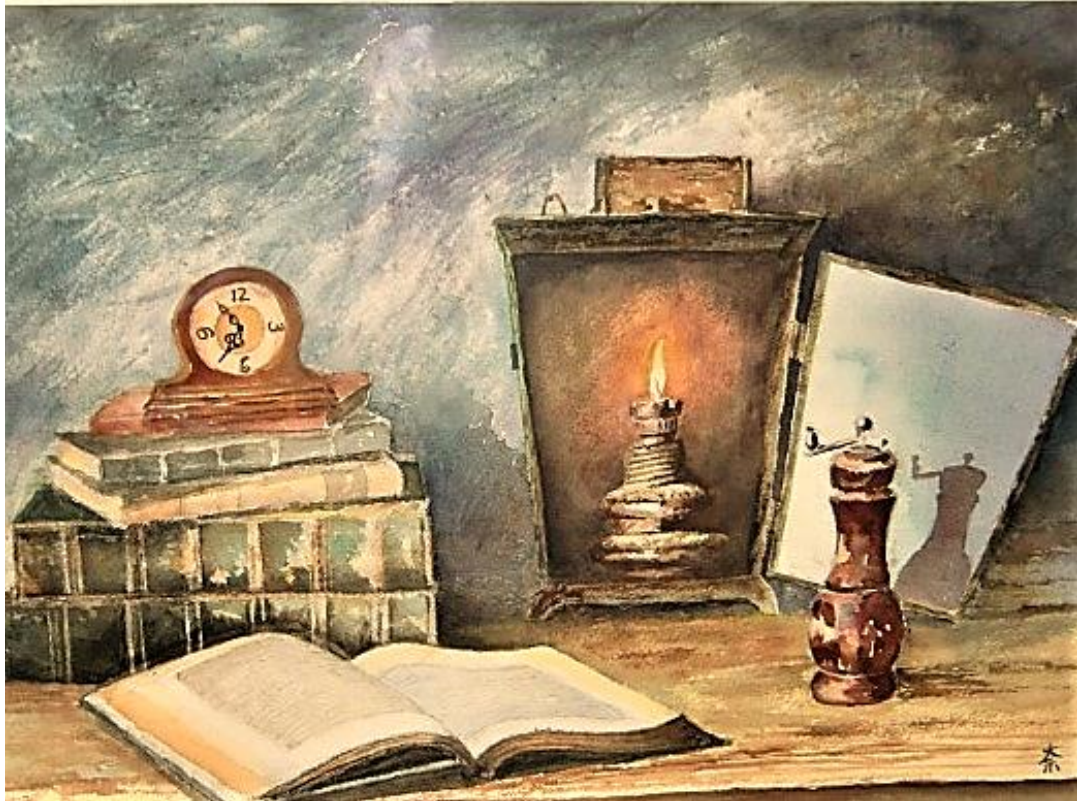
SHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSH

新ハイキングクラブ
横浜支部ニュース

No.735 2020年11月号

SHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSHCSHCSSH

発行日	令和2年 11月11日 (水)
発行者	新ハイキングクラブ横浜支部
支部長	小澤勝太郎 ☎ 090-2534-9511
ホームページ	https://yokohama-shc.com/
Eメール	kouzirou@yahoo.co.jp



「灯火の下で」 川野 奈津子 さん

《支部山行計画》

横浜の11月15日 《日の出》6:17 《日の入》16:35

第2648回	ごんげんやま 権現山 (1312m) ~ 雨降山 (1177m)	あめふりやま (一般向き強)
--------	--	-------------------

期日 11月17日(火) 日帰り 雨天中止

集合 JR中央本線猿橋駅改札口 8時10分
東神奈川駅(八王子行) 6:13→7:08 八王子乗車 7:11→7:18 高尾 7:28→猿橋 8:07 着

コース 猿橋駅 8:18=バス=8:50 浅川…浅川峠…権現山…和見分岐…雨降山…寺ノ入山 1028m…
ニックラ山 960m…二本杉 908m…用竹=タシ=上野原駅

実歩行時間 約5時間30分

費用 約4,500円(横浜駅基準、バス代800円、帰路タシ利用)

地図 昭文社「高尾、陣場」
係 谷真理子

申込み 11月15日(日)夕方まで

持ち物 弁当、飲料水、雨具、灯具、ストック、帽子、手袋、敷物等

その他 帰路は用竹から上野原まで大月バスを利用します。

くろかわやま	けいかんざん		
第 2649 回	山梨百名山その 5	黒川山 (1716m)・鶏冠山 (1700m)	(一般向き強)

- 期 日** 11月21日(土) 日帰り 雨天の場合、11月22日(日)に順延
- 集 合** 中央本線 塩山駅改札口 8:20
横浜 5:44→東神奈川 5:47/5:48 横浜線 (八王子行)→八王子 6:44/6:53→高尾 7:01/7:06 (甲府行)→塩山 8:14
- コース** 塩山駅 8:30=バス=落合登山口 9:30/9:40…十字路の指導標 10:50…鶏冠山 11:50/12:20…山頂展望台(黒川山最高点) 12:45…横手山峠 13:15…六本木峠 14:00…柳沢峠バス停 15:00/15:40=バス=塩山駅 16:30/17:05 (ホリデー快速)→八王子 18:18/18:31→横浜 19:39
- 実歩行時間** 約 4.5 時間
- 費 用** 合計 約 5,900 円 (JR 普通乗車券利用の場合)
横浜～塩山 (113.9km) 1,980 円×2=3,960 円 (1. ジパング往復割引約 2,800 円、2. 休日おでかけパスで大月～塩山間乗越し 3,732 円、東神奈川駅以西から乗車の場合、往復普通料金より休日おでかけパス利用が得)、バス (塩山駅～落合) 1,100 円、(柳沢峠～塩山駅) 800 円
- 地 図** 昭文社「大菩薩嶺」「雲取山・両神山」 ヤマップ地図「大菩薩嶺・鶏冠山・大マテイ山」
係 久保正文
- 申込み** 11月18日(水)まで
- 持ち物** 弁当 1 食、飲料水、雨具、防寒具、灯具、ストック、非常食
- その他** 黒川山・鶏冠山は、丹波川(多摩川)の源流部にそびえ、まとめて黒川鶏冠山と呼ばれたり、黒川山と鶏冠山に分けたりすることもあります。武田家の繁栄を支えたといわれる黒川金山跡やおいらん淵の伝説の残る山です。往復とも季節/土日のみ運航の路線バスを利用して塩山駅から登山口、下山口間を往復します。
黒川山・鶏冠山は山梨百名山の一つです。山梨百名山シリーズの 5 回目です。山梨県が作成し配布している「山梨百名山手帳」を希望者に配布します。

まきよせやま			
第 2650 回	支部健康登山 No.7	笹尾根縦走・槇寄山 (1182m)	(一般向き)

- 期 日** 12月2日(水) 日帰り 雨天 3 日(木)
- 集 合** JR 中央本線 上野原駅改札口 8:15
- コース** 上野原駅=バス=郷原…槇寄山…田和峠…数馬峠…^{ウズシキ}笛吹峠…笛吹入口バス停 (14:35 頃/14:58) =バス=武蔵五日市駅 (15:48/16:07) →横浜駅 18:00
- 実歩行時間** 3 時間 50 分
- 費 用** 約 4,100 円 (横浜駅基準)
横浜～上野原 1,166 円 武蔵五日市～横浜 1,100 円
バス: 上野原～郷原 950 円 笛吹入口～武蔵五日市 860 円
- 地 図** 昭文社「奥多摩」
係 小澤勝太郎

- 申込み** 11月25日(水)まで
- 持ち物** 弁当1食、飲料水、雨具、灯具、ストック、防寒衣、日帰り山行装備、マスク、手指洗浄アルコール(コロナ対策)
- その他** 郷原から榎寄山(1,188m、標高差648m)に登り、そこから笹尾根のなだらかな尾根道を笛吹峠(1,000m)までたどります。尾根道からバス停までの標高差500mです。富士山、丹沢、奥多摩の眺望を楽しみながら歩きます。

第2651回	しょうむれやま 聖武連山(542.4m)	(やや健脚向き)
---------------	--------------------------------	----------

- 期日** 12月5日(土) 日帰り 雨天中止
- 集合** 中央本線 上野原駅改札口 8時25分 集合
 横浜 6:41→東神奈川 6:45/6:49→八王子 7:45/7:49→高尾 7:57/8:02→8:25 上野原駅
 バス/上野原発 8:32
- コース** 上野原駅=バス=鏡渡橋…要害山…コヤシロ…尾続山…尾続…吊り橋…聖武連山…新井バス停=バス=上野原駅 解散
- 実歩行時間** 約5時間
- 費用** 約3,000円(横浜駅基準)
- 地図** 国土地理院の地図は係が用意します。
- 係** 鈴木国之
- 申込み** 12月3日(木)まで
- 持ち物** 弁当、飲料水、防寒具、手袋、雨具、灯具、ストック、帽子、タオル、磁石
- その他** 晩秋の上野原の里山を登ります。542mとは思えない急登に驚かされます。富士山がよく見えます。

第2652回	へむろやま ものみやま 辺室山(644m)～物見山(748m)	(やや健脚向き)
---------------	--	----------

- 期日** 12月8日(火) 日帰り 雨天中止
- 集合** 小田急線本厚木駅改札口 7時20分
 相鉄線横浜駅 6:32分→海老名駅 7:04→小田急線乗換 7:10→本厚木駅 7:13 着
 バス停は道路反対側5番、LAWSON前より乗車
- コース** 本厚木駅=バス=土山峠…辺室山…物見峠分岐…物見山 748m…分岐…登山口…煤ヶ谷バス停=バス=本厚木駅
- 実歩行時間** 約4時間
- 費用** 約2,000円(横浜駅基準、相鉄線利用)
- 地図** 昭文社「丹沢」
- 係** 谷真理子
- 申込み** 12月5日(土)夕方まで
- 持ち物** 弁当、飲料水、雨具、灯具、ストック、手袋、帽子、敷物
- その他** 辺室峠は過去の台風により崩れており、三峰山へのルートの一部使用し、物見山から煤ヶ谷へ下山します。

- 期 日 12月12日(土)～13日(日) 1泊2日 or 日帰り 雨天時は別途決定
- 集 合 コース毎の集合時間参照、宿舎直行は16:00までに集合(15:00から入館できます)
 民宿「八木崎園」 山梨県南都留郡富士河口湖町小立 912-1 電話 0555(72)6001
- コース **[12月12日]** 集合(A,Bコース共通) 河口湖駅 10:00
 横浜 6:41→東神奈川 6:45/6:49→八王子 7:45/7:49→高尾 7:57/8:02→大月 8:44/8:49
 (富士急線) →河口湖 9:49
- Aコース(御坂黒岳コース) 担当:久保 (一般向き強)
 河口湖駅 10:08=バス=三つ峠入口 10:24…御坂峠 12:00/12:30…黒岳 13:30…広瀬(下
 山口) 16:00(送迎)=宿舎/河口湖駅
- Bコース(三つ峠コース) 担当:板垣 (一般向き強)
 河口湖駅 10:00(宿舎車)=三つ峠登山口 10:20…開運山(三つ峠) 12:30/13:00…木無
 山 13:30…河口局前(下山口) 15:30=送迎車=宿舎/河口湖駅
- Cコース(天上山周遊コース) 担当:未定 集合:河口湖駅 12:25 (一般向き)
 横浜 9:13(八王子行)→八王子 10:03/10:09(大月行)→大月 10:55/11:01(富士急線)
 →河口湖 11:56
 河口湖駅 12:30=天上山周遊…河口湖畔 15:30…河口湖大橋経由…宿舎 16:15
- [12月13日]** 朝7時より朝食 9時頃に出発予定 部屋には10時までOK
- Dコース(足和田山コース) 担当:久保 (一般向き)
 宿舎/河口湖駅 10:00=宿舎車=紅葉台 10:20/10:30…足和田山 12:00/12:30…道の駅か
 つやま(下山口) 14:00=バスまたは宿舎車=河口湖駅または富士山駅
- ※宿泊せずにどちらか一日を歩いて日帰りでの参加も歓迎です。
- ※A,Bコース日帰りの場合の復路乗車列車例
 河口湖 17:07 発→横浜 20:40 着、河口湖 17:36 発(特急)→横浜 20:11 着
- ※宿舎の車は定員9名のため、Bコースは最大9名とします(登山口までのバス運休中)。
 A,Bコース合計で9名以内の場合は、Aコースも宿舎車利用とします。
 Dコースは10名以上となる場合、出発を2班に分けます。
- 実歩行時間** Aコース/約4.5時間 Bコース/約4時間 Cコース/約3.25時間
 Dコース/約3.5時間 ※以上はあくまで概算で休憩時間は含みません。
- 費用** 交通費 横浜-河口湖往復 JR/富士急線 5,358円、横浜、町田・橋本、新宿からバス便
 もあり(横浜発は御殿場経由、他は中央道経由)
 宿泊費 1泊2食 約8,000円(夕食時飲み物代金は別途)
 各コースバス代 A:約900円、B:約1,100円、C:なし、D:約900円
- 地図** 昭文社「富士山」
- 係** ◎板垣恵美子
 ○久保正文
- 申込み** 11月30日(月)まで
- 持ち物** 昼食2食、飲料水、雨具、防寒着、手袋、灯具、ストック、積雪状況により軽アイゼン又
 はチェンスパイク(A,B,Dコース)、その他
- その他** ①. 12日の夜は例年の忘年会形式の宴会ではなく、通常の宿泊山行時の夕食会とします。
 コロナ感染対策として、マスク、手指アルコール洗浄、手洗い、食事席の間隔、換気等
 を宿と相談して実施します。
 ②. 12日、13日ともに昼食は現地(駅、宿付近)で調達・購入可能です。
 ③. 年に一度の忘年山行ですので多くの皆様の参加をお願いします。

《支部山行報告》

第 2637 回報告

栗駒山

実施日 10月1日(木)～2日(金) 係：小澤勝太郎、記録：桜井素子

報告 1日目：曇り。くりこま高原駅から宿の送迎車で宿泊地「ハイルザーム栗駒」に向かう。宿はG o T o トラベルキャンペーン対象で 35%割引に加え、地域振興クーポン券も支給された。夕食までの間、温泉でゆっくりと山々を眺めながら明日の山行の英気を養う。2日目：晴れ。宿の送迎車でいわかがみ平登山口(1113m)に行き、そこからは「東栗駒コース」5人と「中央コース」3人に分かれて出発する。東栗駒コースは「黄色い悪魔」と呼ばれる、粘土質のえぐられた道であった。大きな岩や、段差が大きい滑りやすい道を注意しながら歩いて行くと突然開かれた新湯沢の滑床の渡渉点に着く。それまでは紅葉には少し早いかもしれないと期待していなかったが、色づいた木々が見えた時は思わず「紅葉だー」と叫んでしまった。沢の中の大きな石の上を歩き、新湯沢を後に登って行くと前方に山頂が見え、更に稜線に出ると宮城県と岩手県の山々が見える。見渡す限り広がる赤、橙、黄、緑の美しいグラデーションの見事な紅葉を眺めながらの気持ちの良い稜線歩きに皆、歓声をあげ、写真を撮りまくっていた。何時までもとどまっていたい思いに駆られたが、中央コースの3人が山頂で待っているので丸太の階段をあえぎながら必死で登る。山頂は登山者でごった返していて写真を撮るにも順番待ちの状態であった。ようやく全員で記念写真を撮り、いわかがみ平登山口に向けて下山した。送迎車で宿に戻り、1時間程入浴をして、くりこま高原駅に向かった。紅葉を堪能し、新幹線が到着する間際まで皆、クーポン券での買い物も出来て、大満足の山行が終了した。

コースタイム 1日目：くりこま高原駅 14:05＝送迎車＝ハイルザーム栗駒 15:10
2日目：ハイルザーム栗駒 9:00＝送迎車＝いわかがみ平登山口 9:15/9:20(東栗駒コース)…新湯沢渡渉点 10:25…東栗駒山 10:55/11:00…栗駒山 12:00/12:15、(中央コース)…栗駒山 11:20/12:15…いわかがみ平 13:30＝送迎車＝宿 13:45(入浴)/14:45＝送迎車＝くりこま高原駅 15:45/15:55(解散)

参加者 ◎小澤、高橋(健)、板垣、梶本、桜井、○小嶋(中央コース)、水鳥、劉 計8名

第 2638 回報告

支部健康登山 No.6 秩父御岳山

実施日 10月7日(水) 天気 曇り後雨 :小澤勝太郎、記録:板垣恵美子

報告 10月の支部健康登山の当初計画は、奥武蔵の巾着田で100万本の曼殊沙華の花を観る内容でしたが、新型コロナ禍のために曼殊沙華が全て刈り取られて無いとのことから、行先を7月雨天で中止になった秩父御岳山に変更して実施されました。三峰口駅からバスで8分の強石登山口をスタートに雲取山を見ながら杉ノ峠へ。頂上までの登山道は侮れなく、岩場の痩せ尾根の連続で緊張の連続でした。山頂には麓の普寛神社の小さな祠が祀られてありました。山頂から眺める両神山は、中腹から上部がガスで見えず、晴天なら見える奥秩父全山を眺めることはできませんでしたが、ちょっとハードで歩き応えのある山らしい山で、登山を充分楽しみました。

コースタイム 三峰口駅 9:25＝バス＝9:33 強石登山口 9:40…11:10 杉ノ峠 11:20…12:35 御岳山 13:10…13:50 タツミチ…14:58 登山口…三峰口駅 15:15

参加者 ◎小澤、板垣 計2名

第 2642 回報告**山梨百名山その4 茅ヶ岳・金ヶ岳**

実施日 10月18日(日) 天気 曇り時々晴れ 係:久保正文、記録:小黒陽子
報告 韮崎に近づくとつれ車窓から八ヶ岳や鳳凰三山・甲斐駒ヶ岳等、白銀の雄姿が見えるが「にせ八つ」の異名がある茅ヶ岳は雲に隠れて姿が無い。バスで深田記念公園まで行き、深田久弥自筆の「百の頂きに百の喜びあり」の石碑に登山の安全祈願をし、登山口へ。昨日降った雨で道がぬかるんでいる。女岩付近からは岩場の急登となり気が抜けない。喘ぎながら尾根に上がった近くに石柱が立ち、深田久弥終焉の場所とされる。15分ほどで山頂に到着。大勢のハイカーで賑わっていた。残念ながら山々の姿は雲に隠れて一瞬見えるのみ。昼食を済ませ金ヶ岳へ向かう。いったん急下降し登り返して石門をくぐり、金ヶ岳南峰を経て金ヶ岳山頂へ。途中の岩峰で色づいた茅ヶ岳越しに富士山が雄姿を見せた。思わず歓声があがった。金ヶ岳から暫くは地図に危険箇所表示あり、痩せ尾根を慎重に通過し、無事下山することができた。鎖場や鉄梯子はありませんでしたが手ごわい山でした。

コースタイム 韮崎駅8:51=バス=深田記念公園登山口9:11/9:20…女岩10:50…茅ヶ岳山頂12:05/12:30…金ヶ岳山頂13:50…明野ふれあいの里15:45=タクシー=韮崎駅16:10

参加者 ◎久保、○高橋(健)、小黒(記録)、板垣、菊川、小泉、桜井、古屋 以上8名

第 2641 回報告**高水三山**

実施日 10月21日(水) 天気 晴れ時々曇り 係:高橋健二、記録:西川久子
報告 天気も予報通りの薄日和の中、軍畑を予定通りに出発しました。暫く車道を歩き、奥多摩らしい大きな岩もあちらこちら、途中澄んだ平溝川に沿って行くと「国立奥多摩美術館」と言う看板があって、皆で首をかしげましたが、これは前衛美術家たちのアトリエで、たまに映画も上映しているそうです。さらに進んでしばらくして高源寺を経て高水山登山道に入る。そこからは、長い長い階段を登り、途中、岩ゴロゴロの急斜面と格闘し、昇りつめた先で少し休憩を取り、さらに又、岩の急斜面を登ると常福院という寺に着く。トイレ休憩も取り、もう少し進むとやっとなつ目の高水山山頂に到着。ここで10分の休憩を取り、集合写真。さらなる目的地、岩茸石山へと向かう。急な下りを降りて少し平らな道に出る。ホッとする間もなく、岩の急斜面を再び登るとやっとなつ目の岩茸石山の山頂に出る。山頂からは奥多摩の山並みが綺麗に見えた。晴天ではなかったが眺望が良かったのはありがたかった。ここで、30分の昼食休憩を取り、またの集合写真。そこから、三つ目の目的地、惣岳山へと出発。今度は長い下りが続き、途中伐採された禿山の急斜面を幾つか目にしながら山頂に着く。15分程の休憩を取り、最終目的地の沢井へとひたすら下った。今回、天気にも恵まれ、予想以上にきつい山行でしたが、このコロナ禍の中で晴れやかな気分にしてくれた新リーダーにみんな感謝したいと思います。

コースタイム 軍畑9:15…高源寺9:45/9:55…常福院11:15/11:20…高水山11:25/11:35…岩茸石山12:10/12:40…惣岳山13:20/13:35…分岐点14:20…沢井14:35…沢井駅15:10

参加者 高橋(健)、小泉、板垣、井上、足立、劉、西川(重)、西川(久)、高木(体験) 計9名

第 2643 回報告**北高尾縦走**

実施日 10月25日(日) 晴れ 係・記録:鈴木国之
報告 「夕焼け小焼け」バス停から北上代沢林道に入り、尾根への踏み跡から、大嵐山北尾根に取り付く。静かな登山道で行き交う人も無い。北高尾縦走路の稜線が見えてくると、程なく大嵐山の山頂に出た。湯の花山、黒ドッケ、杉ノ丸、相当山、高ドッケと北高尾を縦走する。杉沢の頭の手前の静かなピークで昼食をとる。杉沢の頭を越え、富士見台からは名

前の通り富士山が望めた。熊笹山を越え地蔵平で最後の休憩。あとは高尾駅まで一気に下る。長い縦走路ではあったが秋の一日を楽しめた。

「ドッケ」とは「峠」や「尖った山」を表す言葉。

コースタイム 高尾駅 8:10＝バス＝夕焼け小焼け 8:35/8:50…大嵐山 10:00/10:10…杉沢の頭の手前のピーク 12:10/12:40…富士見台 13:00/13:10…地蔵平 14:25/14:40…高尾駅 15:30

参加者 ◎鈴木（国）、小黒、劉、小澤、久保、板垣、足立、木村、棟方、桜井、水鳥、鈴木（早）
計 12 名

第 2644 回報告

牛奥ノ雁ヶ腹摺山～黒岳

実施日 10月31日（土） 晴れ 係・記録：若生典男

報告 集合場所の甲斐大和駅に降りたら人が溢れていた。しかしバスの団体予約のおかげでスムーズに出発出来た。快晴の秋晴れの中、すずらん昆虫館から歩き始める。周りの紅葉を愛でながら日川林道の交差点に至る。ここから本格登山道となり、所々の急登を乗越えパノラマ岩を過ぎ、立ち枯れの林に至ると富士山の大展望が待っていた。牛奥山頂も富士山展望地、昼食とする。牛奥からはアップダウンの稜線歩きとなり見通しの良い笹原を通り、川胡桃沢の頭でまた富士山を眺め、展望なしの黒岳を経て白谷丸に着くと目の前の大展望に歓声が上がる。本日のハイライトだ。三ツ峠や前景の山々の後ろに堂々たる富士山が控え、南アルプス、八ヶ岳を遠望する大パノラマにしばし見とれる。その後、一気に湯ノ沢峠まで下り、更に峠から荒れ気味の沢沿いを徒渉を繰り返しながら登山口に至る。ここから1時間、舗装路の林道を早足で下り、最後尾は最終便バスの5分前の到着だった。

コースタイム 甲斐大和駅発 8:20＝すずらん昆虫館 9:00…日川林道出合 9:50…牛奥ノ雁ヶ腹摺山 11:10/昼食 11:40…川胡桃沢の頭 12:25…黒岳 13:05…白谷丸 13:35…湯ノ沢峠 14:25…湯ノ沢峠登山口 15:15…やまと天目山温泉バス停 16:11/16:16＝甲斐大和駅 16:30/16:42

参加者 ◎若生、○高橋（健）、桜井、池田、小泉、久保、鈴木夫妻、高橋夫妻、水鳥、棟方、木村、劉 計 14 名

《お知らせ》

1) 本部関係報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・小澤支部長

① 本部支部長会報告

〔日 時〕 10月21日 13:30～16:10

〔会 場〕 板橋ハイプラザ会議室

〔参加者〕 鮫島会長他 10名、内支部長 7名

〔議 題〕 1. 支部家族会員ルールの明確化に関して

支部家族会員は各支部で規約・会費の徴収はまちまちである。今後本部として扱いを検討する。横浜支部は7組、家族会員の規約・会費は無い。

2. 各支部のコロナ対応

現時点では本部、支部ともコロナ集団感染は発生していない。

各支部とも感染防止対策に大変な配慮をしながら山行、例会を運営している。

② 本部代議員会報告

〔日 時〕 10月27日 18:30～20:00

〔会 場〕 板橋ハイプラザ会議室

〔参加者〕 21名 委任12名 定数39名で代議員会は成立

- 〔議題〕 1. 新任山行リーダー審議 杉崎敬子様
2. 理事及び監査役選任 現鮫島会長は2021年5月末で退任、数見様に交代
3. 2021年2月～2021年7月の山行計画審議

予定議題は全て提案通り採決されました。

その他. 事故報告

2020年1月～10月 合計 3件発生

- a. 1月11日 PM1:30 奥武蔵・周助山 男 69歳 倒木をまたぎ脛 裂傷
b. 8月26日 PM2:40 八ヶ岳 高見石付近 男 74歳 転倒 左目打撲、裂傷
c. 10月21日 PM3:00 父不見山 男 70歳 渡渉中転倒 左手骨折
3件ともに午後の時間帯に発生しており、午後の気のゆるみに注意を喚起する。

2) 支部創立65周年記念行事に関して・・・・・・・・・・・・・・・・小澤支部長

羊歯以外の記念行事に関するアイデアを募集していますので小澤までご連絡下さい。
現在の出されている案（支部ニュース10月号掲載内容と同じ）

- a. 過去に計画した記念行事の未達部の再実施。神奈川60座、県内の海岸線歩く。等々
b. 60周年記念植樹（2本）の追加植樹
c. 65周年記念集中山行
d. 山での事故発生時の対応講習会 骨折、ねんざ、脚つり、外傷。等々
e. 過去5年間の支部山行写真アルバムの作成

3) 第3回支部運営委員会の開催予告・・・・・・・・・・・・・・・・小澤支部長

〔日時〕 2020年11月24日（火）18:05～21:00

〔会場〕 県民センター302会議室

- 〔議題〕 1. 支部ニュース印刷係の分担変更
2. 次期運営委員の改選（支部長・委員）に関して
3. 支部備品管理に関して 支部旗、救急セット（2012年7月配布）
4. その他

4) 新入会員のご紹介（11月11日付け）・・・・・・・・・・・・・・・・小澤支部長

〔氏名〕 高木千代美（タカギ チヨミ）さん

〔住所〕 〒255-0002 神奈川県中郡大磯町*****

〔電話〕 *****

〔メアド〕 *****

5) 「羊歯」第35号の発行計画について・・・・・・・・・・・・・・・・「羊歯」第35号編集委員会

10月例会にて「羊歯」第35号（65周年記念号）の編集委員会が立ち上がったことを報告いたしましたが、11月例会では、そこで検討された発行計画について報告させていただきます。詳細は別紙（13頁～14頁）に掲載しましたので、本例会でのご承認をよろしく願いいたします。

◇ FREE BOARD ◇

個人山行計画と会員が参加するボランティア活動、写真、絵画、スケッチ展、コーラス、音楽会等のお誘いを掲載できます。
掲載希望者は会報係までご連絡ください。



今月のご案内はありません。

☆ 10 月の支部山行記録 ☆ ☆

回数	月/日	山行名	係	参加数	報告書
2637 回	10/1~2	栗駒山	小澤	8 名	11 月号
2638 回	10/07	支部健康登山 秩父御岳山	小澤	2 名	11 月号
2639 回	10/13	塔ヶ岳	谷	都合中止	
2640 回	10/16	本牧～金沢八景	齋藤(都)	都合中止	
2642 回	10/17	山梨百名山シリーズ 茅ヶ岳・金ヶ岳	久保	8 名	11 月号
2641 回	10/21	高水三山	高橋(健)	9 名	11 月号
2643 回	10/25	北高尾縦走	鈴木(国)	12 名	11 月号
2644 回	10/31	牛奥ノ雁ヶ腹摺山	若生	14 名	11 月号
合計数				53 名	

☆10 月例会出席状況☆

開催日	10 月 14 日 (水)
支部会員総数	54 名
出席者数	18 名
欠席者数	36 名
出席率	33 %
見学者	なし

□ HP へのアクセス数 □

10 月 1 日現在	65,471 アクセス
11 月 1 日現在	66,887 アクセス
月間アクセス数	1,416

◇ 来月以降の例会 ◇

12 月 9 日 (水) 18:10~20:00
 県民センター304 号室 司会/高橋委員

《 2021 年 1 月以降の例会 》

1 月 13 日 (水) 県民センター304 号室 司会/鈴木委員

2 月 09 日 (火) 県民センター305 号室 司会/豊澤委員

※曜日と会場が例月と異なりますのでご注意ください。

3 月 10 日 (水) 県民センター304 号室 司会/西川委員

4 月 14 日 (水) Lプラザ第 5-6 会議室 司会/小嶋委員

※会場が「かながわ労働プラザ (Lプラザ)」に変わります。

☆ 今後の支部山行計画 ☆

□2020 年 11 月から 2021 年 7 月まで。

□計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧ください。

回数	月日	曜日	山行名	係	難易度	行程	備考	掲載月
2645	11/4	水	健康登山 鍋割山	板垣	4	日帰り	登ったことの無い人のために	10

2620	11/6 ～7	金～土	街道を歩く/会津西街道 その6 最終回 延期再開企画	芹沢	2	1泊 2日	関山宿-福永宿-本郷-大町札の辻(泊)14km、鶴ヶ城-飯盛山	9 10
2646	11/7	土	倉戸山	鈴木	3	日帰り	静かな秋の山(奥多摩駅から)	10
2647	11/10	火	金沢八景～横須賀 中止	齋藤	2	日帰り	60周年企画『海岸線を歩く』を少しずつ実施	—
2648	11/17	火	雨降山	谷	3	日帰り	タクシーを利用して楽々登山(5時間30分くらい)	10 11
2649	11/21	土	山梨百名山シリーズ 黒川山・鶏冠山	久保	4	日帰り	柳沢峠から黒川山・鶏冠山往復	11
2650	12/2	水	健康登山 笹尾根	小澤	4	日帰り	上野原駅=榎寄山～笛吹峠～笛吹入口=武蔵五日市駅 歩行4時間	11
2651	12/5	土	聖武連山(ショウムレヤマ)	鈴木	4	日帰り	里山の紅葉	11
2652	12/8	火	辺室山～物見峠	谷	3	日帰り	痩せ尾根の紅葉を見つけに	11
2653	12/12 ～13	土～日	忘年山行	久保 板垣	2～3	1泊 2日	河口周辺でコース選定 12日、13日それぞれの 日帰り参加も可能です	10 11 12
2654	12/19	土	山梨百名山シリーズ 日向山	久保	3	日帰り	JR長坂駅(タクシー)～登山口～日向山往復	12
2655	1/6	水	健康登山 明神岳	板垣	3	日帰り	初詣を兼ねて	12
2656	1/9	土	陣馬山	鈴木	3	日帰り	相模湖から歩きます。	12
2657	1/19	火	三浦アルプス 中止	谷	3	日帰り	冬場の足慣らし	—
2658	1/23	土	山梨百名山シリーズ 棚横手甲州高尾山	久保	3	日帰り	JR勝沼駅(タクシー)→大滝不動尊～棚横手～甲州高尾山～勝沼駅	1
2661	2/3	水	支部健康登山 発端丈山	小澤	2	日帰り	大仁駅～城山～葛城山～発端丈山～シハラグアイ～長岡駅(歩行3h40m)	1
2662	2/7	日	おでん山行	足立	1	日帰り	逗子大崎山公園	1
2663	2/13	土	三浦アルプス	桜井	3	日帰り	大山尾根～矢沢尾根～連絡尾根～中沢めぐり(歩行5h)	1 2
2664	2/21	日	市道山・白杵山	池田	3	日帰り	戸倉三山のうち二山(歩行4h)	2
2665	2/27	土	山梨百名山シリーズNo.8 白鳥山	久保	2	日帰り	JR身延線芝川駅から往復	2
2666	3/1	月	黒斑山・蛇骨岳	若生	2	日帰り	雪を冠った雄大な浅間山を外輪山から眺める。軽アイゼン必携	2
2667	3/3	水	支部健康登山 両崖山	小澤	2	日帰り	足利駅～観音山～天狗山～足利駅、日光連山の眺めが良い(歩行4h)	2
2668	3/6	土	幕山・城山	鈴木	4	日帰り	奥湯河原梅園～幕山～城山、二山をつなげて歩きます	2

2669	3/13	土	鋸山本峰	佐藤	1	日帰り	H26年3月実施、石切場・絶壁階段・地球が丸く見える展望台・一等三角点がある本峰へ	2 3
2670	3/14	日	今熊山～刈寄山	池田	3	日帰り	戸倉三山のうち一山	2 3
2671	3/17	水	八重山・能岳・虎丸山	桜井	2	日帰り	春蘭ほかお花見ハイク、雨天順延（歩行4h）	2 3
2672	3/27	土	山梨百名山シリーズNo.9 思親山（シンシザン）	久保	4	日帰り	JR身延線内船駅から山頂、東海自然歩道を井出駅へ	3
2673	4/3～ ※	土	大野山 ※開花状況で4/3～10で設定	齋藤	2	日帰り	恒例、60周年記念植樹、大島桜の観賞（歩行3h）	3
2674	4/11	日	本部集中山行	小澤	コース等詳細未定（大人数の参加のため本年同様実施續ない場合があります）		2 3	
2675	4/17	土	阿夫利山	鈴木	3	日帰り	新緑の里山歩き	
2676	4/18	日	市道山・醍醐丸	池田	4	日帰り	戸倉三山のうち一山と高尾北部	
2677	4/21	水	海岸線沿いに歩く	齋藤	1	日帰り	そごう横浜裏～大棧橋～山下公園～本牧海釣棧橋	
2678	4/24 ～25	土 日	山梨百名山シリーズNo.10 十枚山・篠井山	久保	4	1泊 2日	南部町に宿泊して二山登頂、レンタカー使用予定	
2679	4/29	木 祝	滝子山	桜井	4	日帰り	山梨百名山、寂ショウ尾根、浜立山バリルート、雨天順延（歩行6h）	
2680	5/5	水	支部健康登山 榛名山	小澤	2	日帰り	榛名湖周辺の山を歩く。高崎駅＝榛名湖～榛名富士～掃部山＝高崎駅 歩行4h	
2681	5/8 ～9	土 日	奥久慈男体山	池田	4	1泊 2日	奥久慈の岩峰の山	
2682	5/15 ～16	土 日	清津峡と飯士山	井上	3	1泊 2日	清い溪谷と三角錐の頂をめぐる	
2683	5/17	月	霊仙山（今畑～西南尾根～醒ヶ井）	若生	3 4	日帰り	鈴鹿山脈最北端の山。カレンフェルトの稜線歩きと山シャクナゲを狙って	
2684	5/20	木	惣岳山	高橋	4	日帰り	武蔵五日市～藤倉～小川内峠～惣岳山～サス沢山～奥多摩湖～奥多摩駅	
2685	5/21 ～23	金 日	佐渡（金剛山・金北山）	板垣	4	夜行 1泊 2日	2020年にコロナ禍で中止になったため再行、5/21夜行1泊2日	
2686	5/26	水	籠坂峠～立山	齋藤	2	日帰り	籠坂峠～立山～紅富台	

2687	5/29	土	山梨百名山シリーズNo.11 高ドッキョウ	久保	4	日帰り	南部町からタクシー利用 で往復又は周回
2688	6/1 ～2	火 水	天狗岳～男山	若生	4	1泊 2日	適度な岩場と360°の展 望
2689	6/3	木	支部健康登山 愛鷹山（越前岳）	小澤	2	日帰り	富士山を仰ぎ見る。御殿場駅＝ 愛鷹山登山口～愛鷹山荘～越 前岳～十里木高原＝御殿場駅 4h
2690	6/5 ～6	土 日	会津蒲生岳	池田	3	1泊 2日	会津のmatterホルン、 山開きに合わせる
2691	6/19	土	山梨百名山シリーズNo.12 貫ヶ岳	久保	4	日帰り	南部町からタクシー利用 で往復又は周回
2692	6/20 ～21	日 月	南蔵王縦走（刈田峠～屏 風岳～不忘山～みやぎ蔵 王白石スキー場）	若生	3 4	1泊 2日	前泊して芝草平の花畑や その他の花をゆっくり観 賞、タクシー利用
2693	6/27 ～30	日 水	暑寒別岳・夕張岳	小澤	5	3泊 4日	27日千歳空港＝ ソカ ＝増毛 （泊）、28日暑寒別岳＝増毛 （泊）8h、29日雨竜沼湿原 ＝夕張4.5h、30日夕張岳 ＝千歳空港8h
2694	7/3 ～4	土 日	伊吹山	板垣	3	1泊 2日	花の百名山
2695	7/7	水	支部健康登山 鷹巣山～浅間山～湯坂道 本部支部合同山行	小澤	2	日帰り	小涌谷～鷹巣山～浅間山 ～湯坂道～箱根湯本駅 （歩行3.5h）
2696	7/11 ～12	土 日	小川山	池田	5	1泊 2日	奥秩父/南アルプス/八ヶ 岳の眺望
2697	9/17	土	山梨百名山シリーズNo.12 長者ヶ・天子ヶ岳	久保	3	日帰り	静岡県側の田貫湖から白 糸の滝へ
2698	7/25 ～26	日 月	平標山・仙ノ倉山	小澤	3	1泊 2日	25日湯沢駅＝登山口～平標山 ～仙ノ倉山～平標山の家（泊） 5h40m、26日大源太山～三国 山～法師温泉＝上毛高原3.5h

《前月号からの変更点/変更日順》

- ① 第2649回 山梨百名山 黒川山・鶏冠山 日程変更 11/22（日）⇒11/21（土）
- ② 第2658回 1/19 三浦アルプス 都合により中止

希望山行（2020年8月現在で提出されたもの）

No.	山名、山城	実施時期・地域	備考（コース等）
1	櫛形山	アヤマの季節	山梨百名山
2	七面山	2月中旬	ダイヤモンド富士を見に
3	北横岳	3月下旬	雪山を楽しむ
4	阿弥陀岳	八ヶ岳	

5	難台山～吾国山	カタクリの季節に、茨城	
6	小屋平～牛ノ寝通り～小菅	新緑または紅葉の季節に	
7	びく石山（石谷山）	静岡	山頂に八十八石（奇岩）
8	小野子三山	群馬	上州の雪山の展望（吾妻線沿線）
9	折立～黒部五郎～三俣蓮華岳～ 双六岳～新穂高温泉	8月上旬、北アルプス	北ノ俣岳の穏やかな稜線散歩と北アルプス最深部からの大展望を無理ない日程で（3泊又は4泊）

しだ
「羊歯」第 35 号(65 周年記念号)の発行計画について

「羊歯」第 35 号編集委員会

1. 「羊歯」第 35 号の発行にあたって

5年ごとに発行される「羊歯」は、いわば稜線に積み重ねられたケルンのようなものではないかと思えます。「羊歯」は時々の横浜支部の等身大の実像を記録として残してきました。まさに横浜支部の里程標です。「羊歯」第 35 号はこうした「羊歯」の伝統を継承し、今現在の横浜支部のありのままの姿を記録し、次代に引継ぐ文集としたいと思えます。

前号の発刊からこの 4 年、横浜支部のあり様は大きく変わりました。新ハイキング誌を購読する会員による組織から、本部会員と賛助会員が手を携えて支部活動を推進する自主的な組織として歩みを始めました。また、この 1 年は未曾有の新型コロナ禍の中でどのように支部活動を進めていくかの試行錯誤の一年でした。こうした姿を「羊歯」第 35 号ではしっかりと横浜支部の里程標に刻みたいと思えます。

この間、会員の顔ぶれも大きく変わりました。長く支部活動に携われたベテランの思い出やハイキングに寄せる思い、新たに入会された新人の清新な心意気、支部への期待等々、みんなの「今」を余すところなく記した文集としたいと思えます。

編集委員会としても懸命に「羊歯」第 35 号の編集にあたらせていただきますので、皆様のご協力を心からよろしくお願い申し上げます。

2. 「羊歯」第 35 号の発行計画

(1) 編集委員会の体制

- 小嶋 幹雄 編集長(編集業務を中心的に担い、委員会全体の統括管掌をします)
- 小泉 葉子 会計係(主として投稿の働きかけ等を担い、委員会の会計係を務めます)
- 高橋有紀子 書記係(主として編集校正を担い、委員会の書記係を務めます)

(2) 印刷形態と製本

- 2021 年 12 月の発刊をめざします。
- 冊子形態はA4 版、無線中綴じとし、オンデマンド印刷で印刷・製本を外注します。
- カラー頁 8 頁、モノクロ頁 92 頁、印刷部数 70 部(新規入会者用を含め)を予定します。
- 頁の書式設定はA4 版横書き、余白は左:25mm、上下右:20mm、行文字数 38 文字、1 頁行数 40 行とします。
- 文章のフォントは HGP 教科書体、太字、12 ポイントとし、タイトルのフォントは HGP 明朝Bとします。

(3) 予算と執行

支部の会計規程に基づき、予算承認を受けて執行します。羊歯第 33 号は予算 10 万円、執行費用 85,365 円であり、羊歯第 34 号は予算 10 万円、執行費用は約 10 万円 + α でした。この間の消費税

値上がり等もありますが、財源制約から概ね 12 万円程度が妥当かなと思っています。

(4)スケジュール

- ① 2020.10 例会にて編集委員会の立ち上げ報告
- ② 2020.11 例会にて発行計画の承認を得る
- ③ 2020.12 支部ニュースに「寄稿のお願い(寄稿ガイド)」を掲載
- ④ 2021.01 会計係に予算案を提出
- ⑤ 2021.04 新年度発足にあたり寄稿の督促を行う(全会員への手紙送付を含む)
- ⑥ 2021.06 一次寄稿受付終了
- ⑦ 2021.08 編集作業本格開始
- ⑧ 2021.11 編集終了、原稿印刷 & 製本
- ⑨ 2021.12 「羊歯」第 35 号(65 周年記念号)発刊 & 配布開始

3. 寄稿要領と寄稿ガイド

《寄稿要領》

<u>寄稿方法</u>	電子的寄稿: Word 形式原稿をメールで寄稿(推奨) 手書き原稿: 手書き原稿を編集委員宛に提出(郵送または手渡し)
<u>寄稿内容</u>	登山、ハイキング、旅行、支部活動の諸々に関することとし、下記の「寄稿ガイド」を参照いただき、自由に設定ください。
<u>募集期間</u>	2020 年 12 月～2021 年 6 月末(最終寄稿受付終了8月末)
<u>原稿送付</u>	小嶋幹雄宛 メールアドレス mikio-k@uu.catv-yokohama.ne.jp 住所 〒245-0008 横浜市泉区弥生台 6 の 59

《寄稿留意点》

読み易くするには、段落ごとに行間を開けたり、区切りごとに写真やイラストを入れると大変効果的です。なるべく関連する写真やイラストを原稿に添付いただくようお願いいたします。但し、印刷はモノクロ印刷となりますのでご了承ください。

《寄稿ガイド》

- 紀行** 登山記録、こんな山に行きました、海外の山・旅行に行きました、こんなことが参考になりました、ここに感動しました、憧れの山に登りました、思い出の山に登りました、お気に入りの山小屋、こんな出来事がありました、この山・地域はお勧めです etc.
- 私と山** 私と山の事始め、登山(再開)の動機、私が登山に求めるもの(健康・体力・仲間など)、こんなテーマをもって登山しています(花を求めて、百名山踏破など)、私は装備や食事でこんな工夫をしています(これは便利、これをお勧め)etc.
- 私と支部** 私はこんな経緯(動機)で会員になりました、横浜支部に入会して(良かったこと、支部の魅力、支部への期待)、私は支部でこんなことをしています(こんな苦労がありました)、支部山行での忘れ難い出来事、横浜支部の将来像(ありがたい姿)、コロナ禍の下での支部活動 etc.
- 随想** 追憶の山(少年時代・青春時代・かつての支部山行)、登山と文学・絵画(影響を受けた本・絵画、お勧めの本・絵画)、病気と山(大病を克服して、入院中に考えたこと)、大自然を求めて、山に行くと私は必ずこんなことをします(考えます)etc.
- 詩歌・その他** 登山・ハイキング・旅行・支部の諸々に関する詩・俳句・川柳など、登山・ハイキング・旅行・支部の諸々に関する感想文付きのスケッチ・写真、私が日々の暮らしで考えていること、家族や友人へのメッセージ etc.

(以上の文章のフォントは所定書式に則りました。)